

市長訓示

- 今日で発災からちょうど1か月になりますが、毎日復旧・復興のためにご尽力いただいていることに感謝いたします。
- 昨日も線状降水帯が発生しましたが、幸いにも大事には至りませんでした。今後も気象情報等には十分に警戒していただきたいと思います。
- 地域によっては今回の災害で排水路が埋まっていて、多少の雨でも浸水被害が発生するなど、再度災害が発生しやすい状況にあるので、迅速な復旧作業に努めてください。
- また、今回龍峯校区に災害ごみの臨時集積場を設置するなど、必要な手立てを早速とっていただいたが、今後も杓子定規ではなく、被災者の声に寄り添った柔軟な対応を、とっていただければと思います。
- 発災から1か月が経過して、多くの支援メニューが出てきていますが、実際の支援メニューが使えるのか、被災者自身が把握されているものは少ないのではないのでしょうか。
- 住宅の応急修理や税の減免等いろんなメニューが多岐にわたっていますが、例えば、災害証明があればこういった支援が受けられますよ、といった案内がプッシュ型でできるようなことも考えていかなければならないと思います。
- さらに、避難されている方のケアについてですが、熊本地震の時には多くの方が災害関連死で亡くなられています。現在37名の方が避難所生活を送られていますが、すでに1か月経っているので、私自身その辺が非常に心配です。
- 避難者の方は今も気を張られていて毎日頑張っているが、実際は周りが思う以上に疲弊されていると思うので、適宜、関係機関の支援も受けながら、健康状態・精神状態の把握もしっかりと、手厚く行っていただきたいと思います。